



氏名 片野 彩水
所属 商学部 公共経営学科
学年 2年

留学先 夏季シェフィールド大学研修
(シェフィールド大学)
留学期間 2025/8/16~2025/9/07

留学レポート Study Abroad Report

<留学のきっかけ>

受験生時代に英語が得意科目だったことや、食品雑貨店でバイトをする中で英語で尋ねられることが多く、英語を話せないことにもどかしさを感じていたからです。しかし、今までは単に単語や文法のような「読むこと」や「リスニング」に関する勉強しかしてこなかったので留学プログラムに参加することは私にとって大きな挑戦でありました。高校にはそのような制度がなかったため、時間がある大学生のうちに行ってみたいと思っていたところ、友人がこのプログラムに誘ってくれたので参加しようという決意が固まりました。

<大学について>

イギリスでの滞在は寮となっておりましたが、そこからシェフィールド大学までは徒歩 10 分弱とかなり近く通学は非常に楽に感じました。授業に関しては、90 分の授業を 1 コマとし、1 日に 3 コマあり、水曜日の 3 コマ目はオンラインで、金曜日は 2 コマで授業が終了していました。たいていの授業ではクラス分けがなされており、午前中に行われる 2 コマでは TED TALK の教科書が配布され、スピーキングスキルの向上を目指してグループワークメインでディスカッション等を行いました。人数は 15 人程度で、クラスにもよりますが中国・韓国など他国出身のクラスメイトが数人いました。クラス内では先生が提案したゲームや、最後の日にはパーティーもありとても楽しかったです。また、週 2 日ある選択クラスではイギリスの文化を学ぶなかで発音を重視して授業が行われました。

<寮について>

前述したように寮での滞中で、1 人 1 部屋与えられシャワー・トイレ等がついて広さも 1 人部屋として十分なものでした。コインランドリーなどもあり、わからないことは施設の職員の方が教えてくれたので特に困ったことはありませんでした。寮の共有スペースには卓球台やボードゲームなども置いてあり娯楽も充実していました。また、共有キッチンスペースにはオープン・電気ケトルや必要最低限の食器等がそろっていて料理に関しても困ったことはありませんでした。寮の近辺にはスーパーマーケット・コンビニや映画館などもあり毎日散歩しても飽きることはなく、寮での生活にとっても満足しています。

<食事について>

日々の食事については、大体自炊をしていました。日本から持って行ったパスタソースやパックご飯を使ったり、寮の近くにスーパーマーケットがあったのでそこで食材を購入してとんかつやシチューを

作ったりしました。アジアンショップも近くにあり、パックご飯がなくなっただけならそこで米を買って鍋で炊いていました。食材購入にかかった費用に関しては、イギリスは物価が高いイメージがあると思いますが、生鮮食品など日本よりも安く買えるものも多くあり思っていたよりもかかりませんでした。また、週末など出かけた際には外食することもありましたが、イギリスのレストランやパブで提供される食事は日本と比べるとかなり高額だと感じました。日本人の口には合わない等ネガティブな話をよく耳にしていましたが、予想に反してとてもおいしかったです。伝統料理であるフィッシュアンドチップスにも挑戦してみました。白身魚のフライはサクサクで、ポテトフライもほくほくで非常においしかったです。ちなみに金額は3,000円ほどでした(15ポンド)。そして、アルコールの種類も豊富でカクテル・ビールやワインなどあり、どれも日本では珍しいものが多くあったのでその面でも楽しかったです。



ハンバーガー



フィッシュアンドチップス



海鮮料理



アフタヌーンティー



寮周辺



<放課後・休日の過ごし方について>

毎日15時には授業が終わり放課だったので、平日は周辺を散歩したり買い物をしたりしていました。近くにアパレルショップや雑貨店などがあり、街の外観も日本とは様式が全く異なるため毎日散歩しても飽きませんでした。また、毎週木曜日には寮近くのパブでランゲージエクステンションが開催されていたので参加していました。そこでは、現地の人やほかの留学生と英語で交流できてとても有意義な時間を過ごすことができました。2回週末があり1回目の週末はなんと月曜日がイギリスの祝日だったため三連休でした。土曜日はシェフィールド近辺を電車やバスに乗って探索し、残りの二日はロンドン観光をしました。ロンドンへはバスで4時間弱ほどで交通費は往復約8000円で、ホテルに宿泊しましたがそこまで高額ではなく、思っていたよりも安く済んだ印象です。ロンドンではビッグベン・大英博物館やナショナルギャラリーなど多くの有名な観光地に行くことができました。2回目の週末では、スコットランドの首都エディンバラに行きました。エディンバラでは有名なバグパイプやエディンバラ城に行き、スコッチエッグに挑戦しました。ハーブの味がして食べたことのない感じでした。



チャッツワースハウス



キングスクロス駅



ビッグベン

<留学を終えて>

3週間のイギリス留学を終えて、行く前よりも英語を話せるようになったことを実感しています。すらすらとまではいきませんが、英語を話すことへの抵抗感のようなものがなくなったように感じています。また、人生初の海外でしたが、イギリスの文化を直接肌に触れて、自分の視野や価値観が大きく広がったと思います。この経験は一生忘れることはないだろうし、自分の人生に変化をもたらすものであると確信しています。一言でいうと、「本当に楽しかった」です。そして、留学に行くことを応援してくれた家族や誘ってくれた友人、一緒に学んだ仲間たちにとっても感謝しています。また、このような貴重な機会を提供してくれた大学にも感謝しております。これからも英語に触れて、世界中の人と関わっていきたいです。